

「今後の市バス路線・ダイヤの在り方」(素案)に対する市民意見の募集について

市バスは、市内バス輸送の約85パーセントを担い、通勤・通学をはじめ、市民の皆様の暮らしや産業、経済、観光、文化、スポーツなどの多様な都市活動を支えています。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、お客様数と運賃収入は大きく減少し、テレワークなどの新たな生活様式の導入等もあって、お客様数はコロナ禍前の水準に戻らないと予想されることに加え、全国的なバス運転士等の担い手不足や、多額の費用を要する車両等の設備の更新、原油価格の高騰など、かつてない危機的な状況に直面しています。

こうした中、令和4年3月に策定した「京都市交通局市バス・地下鉄事業経営ビジョン【改訂版】(2021-2028)」に基づき、一層効率的で利便性の高い路線・ダイヤ編成で将来にわたって市民生活と都市活動をしっかり支えていくことを目指し、この間の御利用状況やニーズ等の変化、また、「京都市バスの路線・ダイヤの在り方に関する検討委員会」から頂く答申の内容も踏まえ、令和6年3月にダイヤ改正を実施することとしております。

この度、「今後の市バス路線・ダイヤの在り方」(素案)を取りまとめるとともに、この素案について、市民の皆様の御意見を募集しますので、御報告いたします。

記

1 「今後の市バス路線・ダイヤの在り方」(素案)の概要について**○ 別紙 市民意見募集冊子(本冊)**

- (1) 近年の路線・ダイヤ編成の取組とコロナ禍の影響
- (2) 市バス事業を取り巻く状況の変化
- (3) データから見る市バスのご利用状況
- (4) 今後の市バス路線・ダイヤの在り方について

○ 参考 市民意見募集冊子(概要版)

2 市民意見募集について

(1) 募集期間

令和4年12月14日（水）から令和5年1月13日（金）まで

(2) 市民意見募集冊子の配布場所

市民意見募集冊子は、これまでの取組や市バス旅客流動調査（令和3年実施）の結果等のデータを掲載した「本編」と、素案の内容を要約した「概要版」の2種類を作成し、市バス・地下鉄案内所*、市バス営業所*、地下鉄駅（パンフレット配布用のラック・駅務室*）、区役所・支所、情報公開コーナー、京都市図書館等で概要版を配布します。（*の場所では、本編も配布します。）

京都市情報館（ホームページ）には、本編と概要版の両方を掲載します。

(3) 提出方法

市民意見募集ホームページ内の送信フォーム、電子メール、FAX、郵送又は持参のいずれかの方法により提出していただけます。

(4) 提出先

京都市交通局 自動車部運輸課 路線計画担当

【住所】〒616-8104 京都市右京区太秦下刑部町12

【FAX】075-863-5128

【電子メール】kotsu-j-unyu@city.kyoto.lg.jp

【市民意見募集ホームページ】

<https://www.city.kyoto.lg.jp/templates/pubcomment/kotsu/0000305643.html>

3 今後の予定について

今回の市民意見募集の結果及び議会からの御意見を踏まえ、「京都市バスの路線・ダイヤの在り方に関する検討委員会」において答申案を取りまとめていただき、令和6年3月実施予定のダイヤ改正に向けて検討を進めてまいります。

なお、早期の対応が必要な取組については、前倒しで実施することも検討してまいります。

<参考資料> 京都市バスの路線・ダイヤの在り方に関する検討委員会

1 開催状況

開催日		主な内容
第1回	令和4年 6月15日	・ 諮問 ・ 市バスの御利用状況の現状 ・ 今後の市バス路線・ダイヤの在り方に向けての検討課題
第2回	8月31日	・ 中心部と周辺部でのご利用の特性について ・ 各エリアの系統のご利用状況の特徴について
第3回	10月5日	・ 観光輸送の在り方について ・ 今後の市バス路線・ダイヤの在り方について (論点整理)
第4回	11月18日	・ 今後の市バス路線・ダイヤの在り方について (素案)

2 委員名簿（五十音順、敬称略）

氏名	役職・所属団体等
井上 学	龍谷大学文学部教授
○ 宇野 伸宏	京都大学大学院工学研究科教授
岡田 まり	立命館大学産業社会学部教授
小石 玖三主	社会福祉法人京都市社会福祉協議会会長
瀬戸 うた	市民公募委員
田中 千尋	NPO法人京都子育てネットワーク事務局長
◎ 塚口 博司	立命館大学名誉教授
徳田 せい子	市民公募委員
村田 雅明	京都商工会議所議員 株式会社アーキエムズ代表取締役社長
山本 篤彦	公益社団法人京都市観光協会課長補佐 京都総合観光案内所（京なび）副所長

【◎委員長、○副委員長】